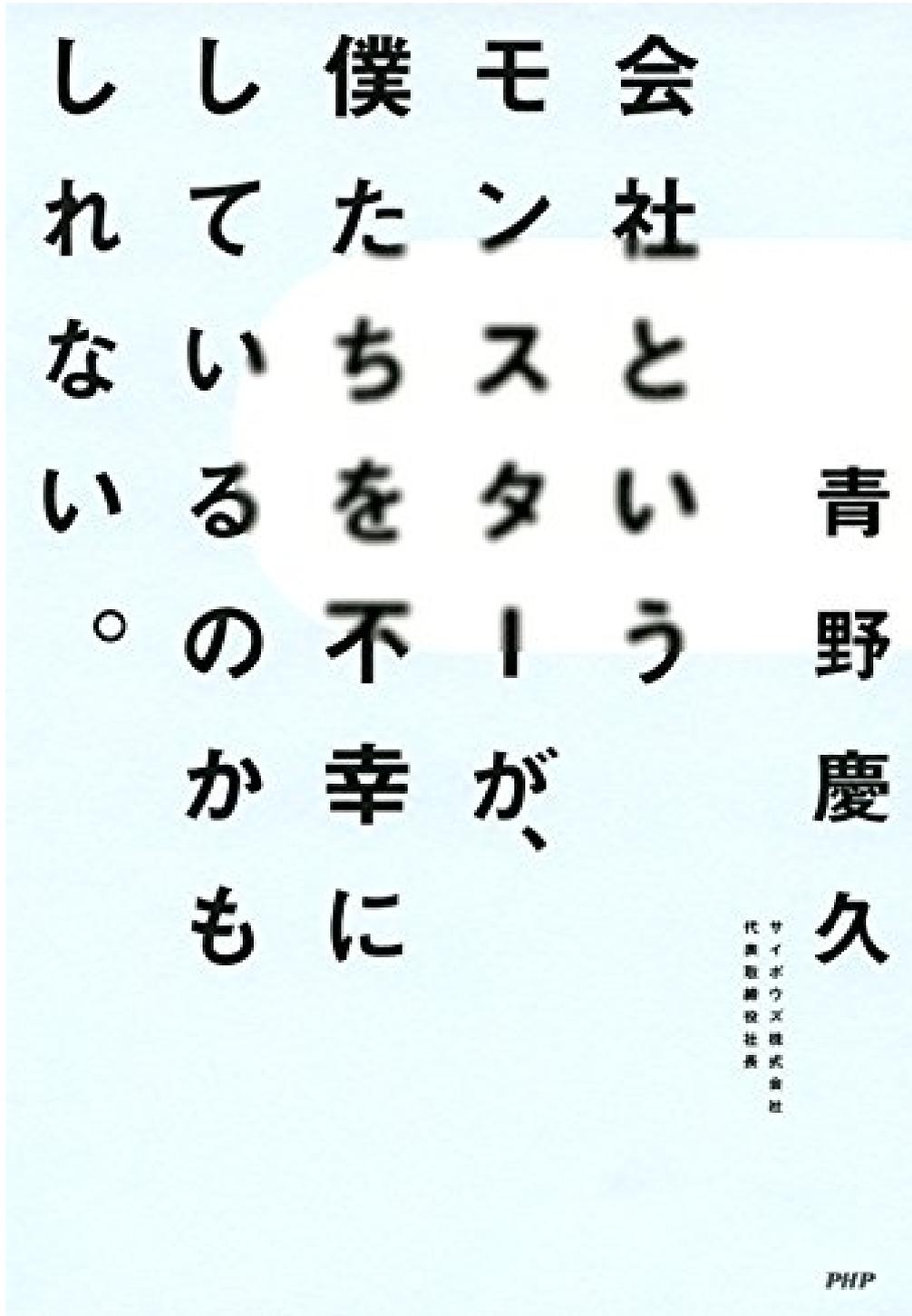


会社というモンスターが、僕たちを不幸にしているのかもしれない。



発売日: 2018年3月9日

出版: PHP研究所

著者: 青野 慶久

ページ: 181

PDF

社長が育休を3回取得、副業は原則OK、働きがいのある会社ランキング1位（2017年、女性部門）。離職率28%の「ブラック企業」から変化を遂げ、ユニークな働き方で注目を集めている企業・サイボウズ。その「実験」の過程で見えてきたのが、会社という「モンスター」の存在だ。「私たちが楽しく働けないのは、会社の仕組みのせいなのではないか。会社がモンスターのように私たちを支配してしまっているからではないか」（「はじめに」より）年を取らないと上がらない給与・役職や、果てしない残業、転勤など「社員を我慢させて働かせる仕組み」で回ってきた日本の会社。代表（社長）の夢やビジョンが見えない「お客様第一」と言いながら、現場では今月のノルマ達成の話ばかり。若手社員の元気がなく、目が死んでいる。そんな会社にあなたが今いるとしたら、どうすべきか？ その答えは、ぜひ本書を読んで導き出してほしい。また、今いる場所で楽しく働くために、サイボウズの実験から見えてきた“法則”＝「モチベーション創造メソッド」と「フラスコ理論」を紹介する。時代遅れのサラリーマン代表の下で「我慢レース」を走るより、自分の「やれること」「やりたいこと」「やるべきこと」を100%生かして働いた方が、人生はきっと何倍も楽しい。やりがいをもって働きたい人、転職を検討している人、仕事とプライベートの両立に悩んでいる人に加え、チームのマネジメントに悩むリーダー層にも今後の指針を与えてくれる1冊。

<https://k2s.cc/file/4d767f9f8426b/mb4gnKwmd.pdf.rar>